

前近代の東アジア史 (3)

教科書 PP.12～13

前回の動画では三国時代
～唐までを扱いました。今回
は宋から元まで解説します。

宋

北宋

- ・10世紀中頃, ㉔(趙匡胤)(太祖)が中国を統一
 - ・文治主義の方針を採用(武人勢力をおさえ, 科挙を重視)
- ⇒しかし, 対外的には弱体化。周辺国の遼や西夏に毎年銀や絹を送ることで講和を結ぶ。
- ・財政難から㉕(王安石)が富国強兵を目指す改革を進める。
- ⇒しかし, 失敗して政治は混乱

南宋

- ・遼を滅ぼした㉖(金)が北宋の都の開封を占領
→華北を支配
- ・江南に逃れた北宋の皇族が宋を再興(都:臨安)



この絵は何の絵か分りますか？

チンギス＝ハン



- ・本名はテムジン
- ・クリルタイ(モンゴルで重要事項を決定する集会)で、ハン(君主, 王の意味)に選ばれる
- ・モンゴルの諸部族を統合
- ・強力な騎馬軍団で領土を広げ, モンゴル帝国を作り上げる

元

- ・13世紀初め, ③①(チンギス・ハン)によってモンゴル帝国が成立
- ・第5代③②(フビライ)は都を大都に移し, 南宋を滅ぼした。



- ・国号を元とする
- ・都をカラコルムから大都に移す
- ・南宋を滅ぼす
- ・日本, ベトナム, ビルマ, ジャワにも遠征
- ・ジャムチ(駅伝)が整備
- ・東西交流が盛んに(マルコ=ポーロ)などが大都を訪れる

ここから先は補足事項を加えたより詳しい解説になります。

●中国の分裂と北宋による統一

復習・・・唐の滅亡の原因は何だろうか？
⇒ が力を持ちすぎたこと



☆唐の滅亡によって各地で短命な軍事政権が成立し，中国は分裂

= **五代十国**時代

☆再び，中国を統一した人物・・・**趙匡胤**(ちょうきょういん)
彼が建国したのが宋(**北宋**)である。

●北宋の国づくりの基本

①唐は節度使が力を持ちすぎて滅亡したから節度使を廃止しよう！

・・・軍人に力を持たせない

②官僚たち(文人)を重視して良い政治を行おう！

・・・文治主義

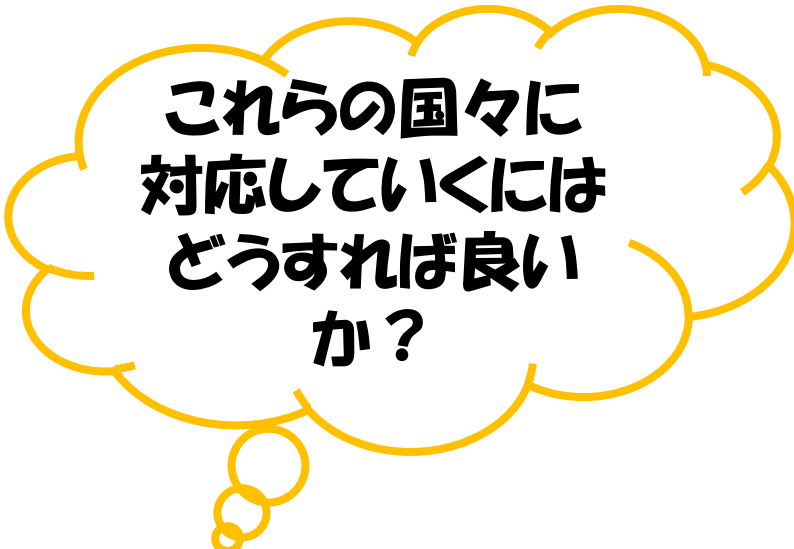
復習・・・官僚を選抜する試験のことを何というか？

答え：.....

新たな課題

☆節度使を廃止したら周辺国に攻められてしまう！

...戦争に弱い



これらの国々に対応していくには
どうすれば良い
か？

【周辺国家の状況】

- ①タイ族による大理の建国（雲南地方）
- ②契丹族（モンゴル系）による遼の建国（中国東北部）
- ③タングート族（チベット系）による西夏の建国（中国西北部）
- ④朝鮮半島...高麗の建国，金属活字，高麗青磁
- ⑤日本列島...律令体制の崩れ，平将門の乱

課題への対応

☆ 力がないならカネで解決しよう！

しかし、このやり方にも問題があった。それは何だろう？

北宋

毎年大量の銀・絹を送る



周辺国

銀とか絹を毎年あげるから攻めてこないでね！



北宋から**南宋**へ：**文治主義**を採用した北宋は対外的に苦戦を強いられた。**金**によって**開封**を占領された北宋の人々は、江南に逃れた。これ以降の宋を南宋という。